

～知っておいて損にならないメソッドとは～  
**令和5年度 災害時に役立つ介護技術研修〈応用編〉**  
**開 催 要 綱 (詳細)**

- 1 趣 旨** 東日本大震災の発生から12年が経過し、さらに昨今では南海トラフ地震の発生が危惧されています。過去には、岐阜県内においても各地で豪雪や豪雨による被害が発生しており、災害への対策は福祉サービス利用者の日常生活を支える社会福祉施設や事業所において喫緊の課題となっています。  
 一方で災害時には、サービスの継続に努めるとともに地域の社会資源として有する機能を最大限発揮し、地域に貢献することが求められています。  
 本研修では介護職員の災害時における役割や対応を学ぶとともに、事業を継続していく方法を演習などを通して身につけていくことを目的として開催します。さらに自然災害での裁判事例についても考えていきます。
- 2 主 催** 社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会
- 3 対 象 者** 高齢者施設・介護サービス事業所に勤務する経験年数がおおむね5年以上のリーダー・管理職クラスの介護職員

**4 期日・会場・定員**

期 日	会 場	定 員
9月4日(月)	不二羽島文化センター 4階 大会議室 (羽島市竹鼻町丸の内6-7)	会場受講30名 Zoom 受講40名

**※今後の状況によっては、延期又は中止となることがあります。**

**5 プログラム** ※当日の進行状況により内容を一部変更する場合があります

時 間	内 容
9:40~10:00	受付
10:00~10:10	開会・オリエンテーション
10:10~12:30	講義①「災害時に必要な自助意識」「福祉避難所での支援」など 演習1「福祉避難所の運営シミュレーション」
12:30~13:30	昼食・休憩
13:30~16:30	講義②「BCP(事業継続計画)」 演習2「重要業務の継続」 講義③「自然災害の裁判事例」 演習3「災害場面を想定した支援の検討」
16:30	閉会

**※講師は、会場で講義を行う予定です。**

**※演習については、会場受講は1グループ6人でグループワークを、Zoom受講はブレイクアウトルームを使用してグループワークを行います。**

**※会場の配席は間隔をあげ、随時換気等を行います。**

## 6 講師 高野 晃伸（たかの あきのぶ）氏 中部学院大学短期大学部社会福祉学科 教授

- 愛知県一宮市生まれ
- 日本福祉大学大学院社会福祉学科研究科福祉マネジメント専攻修士課程修了
- 長年現場で活躍され生活支援員・施設長を勤める
- 現在は中部学院大学短期大学部社会福祉学科教授として学生の指導に携わる
- 東日本大震災では実際に被災地へ出向きボランティア活動を行う
- 現在大学他幅広い分野で介護職の指導にあたっている
  - <編集協力>災害時要介護者へのケア（中央法規出版）
  - <筆頭執筆者>介護福祉士養成校（大学、短期大学）における防災対策及び災害の支援に関する教育の実態 他

7 受講料 1人につき6,000円  
(本会指定口座への事前振込み必要。詳細は、申込締切後に通知します。)

8 申込方法 岐阜県社協研修 WINC システムより必要事項を入力し、7月1日(土)～7月31日(月)までにお申し込み下さい。なお、従来の紙による申し込みの場合は、別紙申込書に必要事項を記入し、下記あて FAX ください。受講の可否については、申込み締め切り後に通知します。  
研修日の2週間前になっても案内がお手元に届いていない場合は、当センターまでお問い合わせ下さい。

岐阜県社協研修 WINC システム <https://gifu.fukushijinzei.jp/trainingManagement/entry/>

9 昼食 本会からの斡旋はありませんので、各自で準備ください。なお、会場内での飲食は可能です。

10 留意事項 (1) この研修は「岐阜県介護職員資質向上支援事業実施要綱」及び「岐阜県介護福祉士等届出者研修助成事業実施要綱」に規定する研修に該当します。  
対象者に該当し、支援を希望する場合は、上記要綱に規定する申請書を研修 WINC システムから出力し、7月31日(月)必着にて、郵送で提出ください。

(要押印のため、FAX不可)

(2) マスク等、感染症対策を心掛けて下さい。

(3) 服装の指定はありませんが、研修中は節度ある服装を心がけるとともに、空調等による体感温度には個人差がありますので、上着等を持参ください。

(4) 今後の状況により、延期もしくは中止となる場合があります。また、暴風雨等の災害や不測の事態により、本研修の開催を延期する場合は、研修開始3時間前を目途に本会ホームページに掲載しますので、ご確認ください。

※岐阜県社会福祉協議会 <https://www.winc.or.jp/>

## 11 申込み・問い合わせ先



社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会 岐阜県福祉人材総合支援センター

(担当：高橋・田倉)

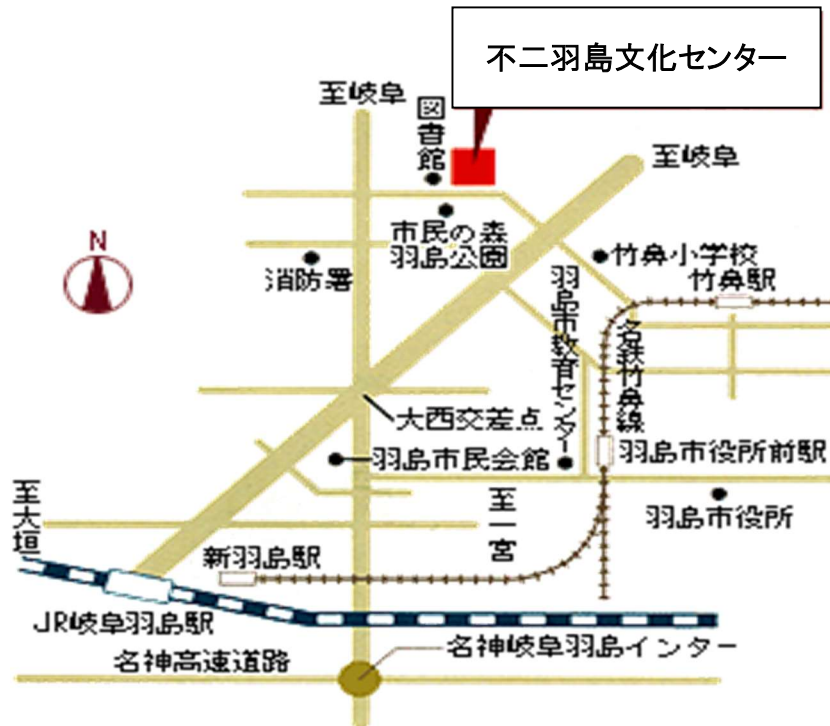
〒500-8385 岐阜市下奈良 2-2-1 岐阜県福祉・農業会館内

TEL 058-278-1823 / FAX 058-276-2571

E-mail [kenshu-center@winc.or.jp](mailto:kenshu-center@winc.or.jp)

岐阜県「社協マスコット  
キャラクター」ともにん

## ◆会場案内（不二羽島文化センター）



### 【交通のご案内】

- 名鉄竹鼻線 竹鼻駅・羽島市役所前駅から徒歩 約15分
- 東海道新幹線 岐阜羽島駅 からタクシーで約 5分
- 名神高速 岐阜羽島IC から車で 約 8分

避難時の対応、職員の動きを考えると等  
見つかれば、今後どのように考え動けばいい  
のか、BCPの作成、職員間の連携等課題は  
山のようにありますが、一つ一つ考えてい  
けるといいと思いました。

【令和4年度 受講者の声】



申込期間 7月1日(土)～7月31日(月)

令和5年度 災害時に役立つ介護技術研修〈応用編〉  
受講申込書

岐阜県社会福祉協議会事務局長 様

令和 5年 月 日

受講申込者	氏名 (ふりがな) 氏名 ( )	性別 ※○をつける	男 ・ 女	
	年代	10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代以上		
	役職	職種 ※○をつける	介護職 ・ 生活支援員 ・ 相談員 ・ 介護支援専門員 ・ 看護職 ・ 事務職 ・ 管理職 ・ その他 ( )	
	分野 ※○をつける ※複数可	高齢者 ・ 障がい者(児) ・ 児童 ・ 社会福祉協議会 ・ その他 ( )		
	経験年数	(1) 福祉・介護の業務に従事している年月 ( 年 月 ) (2) 現在の勤務先での勤務年月 ( 年 月 ) ※令和5年7月末日現在で記入ください。		
所属先	法人名			
	施設・事業所名			
	所在地等	〒 — TEL ( ) — / FAX ( ) —		
	担当者氏名			
受講方法 ※希望する方法に○	会場受講 ・ Zoom 受講			
研修助成制度の利用 ※利用する場合○をつける	・ 介護職員資質向上支援事業 ・ 介護福祉士等届出者研修助成事業 ( 初回利用 ・ 2回目以降利用 ) ※別途、申請書を申込期間内必着で郵送してください。			

※7月31日(月)必着で本会へ郵送またはFAXにて申込みください。

※用紙が足りない場合はコピーしてください。本会ホームページ内研修情報からも印刷できます。

【個人情報の取り扱いについて】

この申込書に記載された個人情報は、運営管理の目的にのみ使用させていただきます。

Web上で受講申し込みができる「岐阜県社協研修WINCシステム」もぜひご利用ください。

【申込み先】 社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会 福祉人材総合支援センター (担当: 高橋・田倉)  
〒500-8385 岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉・農業会館内  
TEL 058-278-1823 / FAX 058-276-2571 / E-mail kenshu-center@winc.or.jp